

フレッシュ名曲コンサート

北区第九 演奏会

指揮
藤岡 幸夫

ベートーヴェン：

劇音楽『エグモント』序曲 ヘ短調 作品84
交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付き」

2022年

12月17日(土)

15:00開演(14:30開場)

ほく
北とぴあ さくらホール

JR京浜東北線王子駅北口
東京メトロ南北線王子駅徒歩2分

管弦楽：東京交響楽団

合唱：北区第九合唱団



©Shin Yamagishi



ソプラノ
梶田 真未



メゾソプラノ
向野 由美子



テノール
工藤 和真



バリトン
岡 昭宏



©N.Ikegami/TSO

席種・チケット 全席指定

S席 一般：3,000円／ほくとぴあメンバーズ※：2,700円

A席 一般：2,000円／ほくとぴあメンバーズ：1,800円

※ほくとぴあメンバーズ…年会費1,500円、どなたでもご入会いただけます。

チケット取扱い

・ほくとぴあチケットオンライン(ほくチケ) <https://p-ticket.jp/kitabunka>

・北とぴあ1階チケット売場(窓口のみ10:00~20:00)

※臨時休館日は18:00まで／全館休館日は休業

・カンフェティ 0120-240-540(平日10:00~18:00)

<https://www.confetti-web.com>



チケット発売日

10月6日(木)
10:00

※未就学児の入場はお断りしております。 ※車椅子席をご希望の方は下記お問い合わせ先にてご予約ください(数に限りがあります)。

※託児サービス(2歳以上の未就学児・有料・先着順)をご希望の方は、発売日以降、12/9(金)までにイベント託児・マザーズ0120-788-222(平日10:00~12:00、13:00~17:00)へお申し込みください。

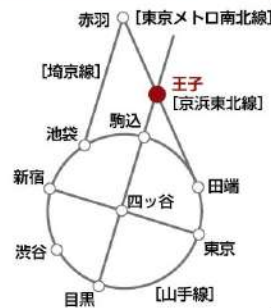
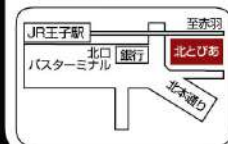
【主催】公益財団法人北区文化振興財団/公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

【共催】東京都北区 【企画協力】東京オーケストラ事業協同組合

【お問い合わせ】公益財団法人北区文化振興財団 03-5390-1221(平日9:00~17:00)

ほく 北とぴあ

東京都北区王子1-11-1
JR京浜東北線王子駅北口
東京メトロ南北線王子駅
下車徒歩2分



フレッシュ名曲コンサート 北区第九演奏会



©Shin Yamagishi

指揮

藤岡 幸夫 Sachio Fujioka

Conductor

英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1992年最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1994年「フロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降数多くの海外オーケストラに客演。2017年5月のアイルランド国立響ではマーラーの第5交響曲で聴衆総立ちの大成功を取めた。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者と東京シティ・フィル首席客演指揮者を務める。毎年40公演以上を共演し2022年に23年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019年の就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。英シャンドスからBBCフィルとのCDを8枚、関西フィルとのシベリウス交響曲全集を2021年9月ALM RECORDSからリリース。著書『音楽はお好きですか?』『続・音楽はお好きですか?』を敬文舎から刊行。テレビ、ラジオへの出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東「エンターザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30)は2022年10月で9年目に突入、まもなく400回を迎える人気番組。2002年渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

ソプラノ

Soprano

梶田 真未

Mami Kajita



東京藝術大学卒業、同声会賞受賞。二期会オペラ研修所及び桐朋学園大学大学院修士課程修了。現在は同大学院音楽研究科音楽専攻博士後期課程1年に在籍。2003年全国高校野球愛知県大会開会式、2004年名古屋ドーム日米野球開会式にて若が代を独唱。第57回全日本学生音楽コンクール名古屋大会高校の部第1位。第19回東京音楽コンクール声楽部門第1位。オペラでは、2017年11月日生劇場『ルサルカ』(山田和樹指揮、宮城聡演出)森の精2に出演。2018年5月には二期会ニューウェーブ・オペラ『アルチーナ』(鈴木秀美指揮、エヴァ・プッフマン演出)タイトルロールで二期会デビューを飾り、同年9月には二期会『三部作』『修道女アンジェリカ』(ベルトラン・ド・ビルー指揮、タミアン・ミキエレット演出)托鉢修道士IIを演じた。また、2019年12月にはサントリーホールでの「第4回オペラ紅白対抗歌合戦〜声魂真剣勝負〜」に出演。2020年7月には二期会『バルジファル』(セバスティアン・ヴァイグレ指揮、宮本亞門演出)花の乙女で出演。これまでに谷津理恵子、三林輝夫、佐々木典子、岩淵嘉登、大島幾雄の各氏に師事。愛知県出身。二期会会員。公式Twitter: <https://twitter.com/cagitamago2>

メゾソプラノ

Mezzo-soprano

向野 由美子

Yumiko Kono



東京藝術大学卒業、同大学院修了。1998年東京オペラ・プロデュース公演「ペアトリスとベネディクト」のユルジューでオペラデビュー以降、「無口な女」「当惑した家庭教師」に出演。00年には新国立劇場小劇場オペラ・シリーズに「オペラの稽古」「伯爵夫人」でデビュー。藤原歌劇団には、「ラ・チェネントラ」「ランスへの旅」「蝶々夫人」「リゴレット」「ラ・トラヴィアータ」「フィガロの結婚」「カルメン」「ファルスタッフ」「カプレーティ家とモンテッキ家」「コジ・ファン・トゥッテ」等に出演し、いずれも好評を博す。日本オペラ協会には、「静と義経」磯の禪師で出演し、高い評価を得た。その他、日生劇場オペラ「ヘンゼルとグレーテル」「アイナダマール」、紀尾井ホール開館20周年記念パロック・オペラ「オリンピアアデ」(日本初演)にメガーグレで好評を得、再演にも出演。また、「第九」「メサイア」、パッパ「マイア受難曲」「口短調ミサ」、モーツァルトやスッペ、デュルフレ、ヴェルティの「レクイエム」他多くの宗教曲ソリストを務め、コンサートでも活躍している。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。都留文科大学非常勤講師。共立女子中学高等学校非常勤講師。東京都出身。

テノール

Tenor

工藤 和真

Kazuma Kudo



岩手県出身。15歳の時にクラシック音楽と出会う。東京藝術大学卒業。同大学院修了。声楽を小原一穂、佐々木朋也、市原多朗各氏に師事。市川市文化振興財団主催第28回新人演奏会コンクール優秀賞。第33回練馬区新人演奏会オーディションにて最優秀賞を獲得。第1回かわさき新人声楽コンクール第1位。第84回日本音楽コンクール声楽部門第2位。第53回日伊声楽コンクール第1位、及び歌曲賞(岡部多喜子・嶺貞子賞)を受賞。第17回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)、及び聴衆賞を受賞。オペラではマスカーニ作曲「カヴァレリア・ルスティカーナ」トゥリッドゥでデビューを果たした。これまでに「椿姫」アルフレード、「トスカ」カヴァラドッシ、「魔笛」タミアン、「カプレーティとモンテッキ」デバルド

などで出演。東急シルベスターコンサート2019-2020ではベートーヴェン「交響曲第九番」テノールソリストとして出演。2022年11月には新国立劇場 開場25周年記念公演「ボリス・ゴドゥノフ」でグレゴリー(偽ティムトリ)で同劇場デビュー。

バリトン

Bartitone

岡 昭宏

Akihiro Oka



国立音楽大学卒業、東京藝術大学大学院修了。新国立劇場オペラ研修所第10期生修了。平成22年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修生として渡伊。国立音楽院ニコロ・バガニーニにて舞台芸術を学ぶ。第44回イタリア声楽コンクール・シエナ大賞、第12回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞、他多数受賞。2010年パシフィック・ミュージック・フェスティバル/Fルイージ指揮「ラ・ボエーム」マルチェッロで出演。12年「ドン・カルロ」ロドリゴで伊デビュー。藤原歌劇団には、「愛の妙案」「道化師」「清教徒」「ジュリエッタとロメオ」(日本初演)「コジ・ファン・トゥッテ」、日本オペラ協会には、「紅天女」に出演し、いずれも好評を博す。その他、新国立劇場「サロメ」カッパドキア人、東京芸術劇場コンサートオペラvol.7「ジャミレ」スプレンディアーノ、東京文化会館オペラBOX「泣いた赤おに」「青おに」「Help! Help! グロバリンクスだ!」トニー等に出演。19年香川県芸術文化新人賞受賞。20年よんでん文化芸術奨励賞受賞。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。香川県出身。<http://okaakiniro.wix.com/okaakiniro>

管弦楽

Orchestra

東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra



©N.Ikegami/TSO

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。サントリーホール、ミュゼザ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市、新潟市などの行政と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開、教育プログラム「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」も注目されている。また、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演もウィーン楽友協会をはじめ58都市78公演を行う。さらに「TVRオーケストラ」や電子チケットの導入、日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス「TSO MUSIC&VIDEO SUBSCRIPTION」をスタートしたほか、2020年3月にニコニコ放送でライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴し注目を集めるなど、ITへの取組みも音楽界をリードしている。音楽監督にジョナサン・ノット、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スターン、正指揮者に原田慶太楼、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。

合唱

Chorus

北区第九合唱団



北区第九演奏会は、1992年(平成4年)に北区民民声合唱団と一般公募による合唱団、北区民オーケストラの演奏で「第九を歌う会」として始まった。第2回からは全て公募になり、一般公募による「北区第九合唱団」を組織して、在京のプロオーケストラ、指揮者、ソリストを迎えて公演を開催している。コロナ禍により2年間の活動休止を余儀なくされたが、合唱指導の佐野正一氏、小泉詠子氏、奥村さゆり氏、ピアノ伴奏の高木由雅氏、石田直子氏ら実力派講師陣の指導のもと、本年7月から週1回の練習を再開し、一丸となって12月の当演奏会に挑む。

お問い合わせ (公財)北区文化振興財団/03-5390-1221
▶ <https://kitabunka.or.jp/>

